



医療法人 社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2015年◆冬号(2015年1月発行)

Vol.48

季節の写真館 新春 祝獅子

(お正月 虹が丘リハビリケアセンター)



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

2015年 年頭のご挨拶

病院長 小林 進



明けましておめでとう御座います。当病院は昨年、一号館（入院棟）の耐震工事が完了しました。工事中は皆様大変ご迷惑をお掛けしたことにお詫び申し上げます。大地震の発生時にも患者さん、スタッフの安全を守るための耐震工事ですのでご理解下さい。今年も院内施設の老朽化した箇所の修繕や病室の改修工事を進め、より良い病院環境づくりを進めてまいります。また、昨年10月にはPFM（Patient Flow Management）を行う患者支援センターを立ち上げました。センターは「病床管理」「早期退院支援」「医療資源活用」の3つの役割を担っております。病床管理は緊急入院の迅速な対応が期待でき、創設後2ヶ月経過した時点で、すでに良好な結果が得られています。「早期退院支援」は看護師とソーシャルワーカーが協力して早期に退院できるようにします。高齢者が長期入院した場合、肺炎などの合併症発生のリスクが増加し、体力が回復し

にくくなる可能性が高くなります。入院前または入院決定後早期に、退院して生活の場に戻ることを考える事が肝要と考えております。当センターは産声を上げたばかりですが「皆様と共に地域医療を創りあげていきたい」との想いで運営し、地域に寄与したいと考えております。

にくくなる可能性が高くなります。入院前または入院決定後早期に、退院して生活の場に戻ることを考える事が肝要と考えております。当センターは産声を上げたばかりですが「皆様と共に地域医療を創りあげていきたい」との想いで運営し、地域に寄与したいと考えております。

当地域においても高齢化が進んでおり、高齢者の肺炎が増加しております。近隣の先生方の御要望もあり、昨年は高齢者肺炎の入院治療を積極的に行いました。呼吸器リハビリテーション、口腔ケアを導入し、患者支援センターの介入により比較的良好な結果を出すことが出来たと思っています。今年も虚血性心疾患、血管病変などを治療する心臓・血管センターの立ち上げを考えております。

「医療を通じて地域社会に貢献します」と言う当院の理念に沿った病院運営を今年も行って参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



2015.1.1 御来光



川崎フロンターレ 「ブルーサンタ」訪問！

先月、12月17日に川崎フロンターレの選手がクリスマス慰問に来院して頂きました。

選手の慰問は川崎フロンターレが1997年から怪我や病気と闘っている子供達の為に毎年各病院に慰問に来院しているイベントです。当院には、2001年に初回の慰問がありました。2009年に日本代表の川島選手（GK）に来院して頂き、2012年には實藤選手に来院して頂きました。以来今回が4回目の慰問になります。

今回の選手は武岡優斗選手（MF17）2014年に横浜FCから完全移籍し現在大活躍中です。当日は、選手とスタッフの方2名で来院しました。病棟も前日から皆で歓迎準備をして選手を迎えました。まず、最初にトナカイの帽子を被ったフロン太君やモミの木に扮したスタッフの方に続いてチームカラーのブルーの衣装に着

飾った武岡選手が入場して子供達含め大人ま

でが大興奮、皆でクリスマスソングを合唱し選手から子供達へのプレゼントを貰い武岡選手より「皆、早く元気になってね」と応援のメッセージも頂き、会に参加できなかった子供達にも直接病室まで出向いて頂いて最後は皆で記念写真を撮って会が終了しました。短い時間でしたが子供達と大人までが盛り上がる楽しいクリスマス会でした。

武岡選手・スタッフの皆さんありがとうございました。次回の訪問を楽しみにしております。

庶務課 森田勇二



平成26年度 地域医療連携懇談会について

去る、11月14日（金）ホテルKSPにて「平成26年度 地域医療連携懇談会」を開催しました。今回は、100名以上が集い、回を重ねるごとに出席者数も増えており、着実に地域への浸透が図られていると実感できた会となりました。

会は、二部構成で開催されました。

第一部の講演会は、今年度新たに発足した患者支援センターの遠藤センター長より『Patient Flow Management～新たな患者支援の試み～』と題して今年度の新たな取り組みをご紹介します。PFMとは、外来受診から入院、退院までを一貫して、患者様やご家族を身体的、精神的、社会的に支援することです。それにより、安心して入院生活を送れるようになり、また近隣の先生方にも安心して当院をご紹介いただけるようになります。講演会にご出席いただいた先生から「PFMの取り組みは色々な病院で始めているけど、病院によって様々なやり方がある。この地域に根ざしたやり方で頑張って欲しい。」



と激励のお言葉を頂戴しました。

第二部、懇談会の来賓挨拶では、高津区医師会会長の渡辺茂先生（渡辺クリニック院長）よ

り「様々な会に出席するが、総合高津中央病

院の温かい雰囲気は他にないもの。」と嬉しいお言葉を頂戴し、高津区医師会副会長である鶴谷孝先生（つるや内科クリニック院長）の乾杯の御発声で会は始まりました。一通り食事が済み、お酒も入って会場が和やかになってきた頃、当院の各医師による個性溢れる自己紹介があり、会場の笑いを誘いました。顔が見えたことによってか懇談会翌日には、早速「〇〇先生に見て頂きたい患者様がいるのですが・・・」とご指名での受診相談があり、病診連携を深めるには顔の見える関係構築が改めて必要であることを実感しました。会はずつがなく進行し、中村副院長による謝辞を以って盛況の中に中締めが行われました。

懇談会を通して地域からの当院への期待感を強く感じ、PFMの取り組みを成功させることが地域の期待に応える第一歩だと気持ちを新たにしました。

末筆ながら、ご多忙にも関わらずご出席賜りました来賓の先生方々には心より御礼申し上げます。今後共当院並びに患者支援センターを宜しくお願い致します。

患者支援センター 医療連携課 大塚達男



平成27年出初式 高津消防署長表彰 受賞!

～『消防協力団体』として～

事務部長 藤原良則



←越谷・高津消防署長 (中央)

平成27年1月12日の高津区消防出初式において、消防協力団体として高津消防署長表彰を受賞致しました。これまでの、高津消防署との救急受入れに関する合同情報交換会が高く評価されました。

合同情報交換会
開催状況

平成24年度	8月23日開催
平成25年度	12月6日開催
平成26年度	2月～3月予定



** 糖尿病教室のお知らせ **

糖尿病に関心のある方は
“どなたでも”ご参加いただけます。

日時：2月7日・21日・28日
14:00～

会場：2号館1階へ直接お越しください

(当日資料の冊子(500円)を受付でお買求めください)

- 糖尿病の診断・治療・合併症
- お薬について ● 検査について
- 運動について ● 日常生活について

『ワンコインランチ (バイキング形式)』 (の食事会)

日時：2月14日 12:15～

会場：2号館5階ラウンジ (参加費 500円)

ランチをご希望の方は、下記へ電話にてご予約ください。↓



TEL044-822-6133 栄養部 (安田・阿部)

多数のご参加をお待ちしております。

総合高津中央病院 糖尿病教室開催チーム

高津中央 トピックス

キャンドルサービス

4東病棟 石渡尚美

平成26年12月24日17時15分より看護部が主催するキャンドルサービスを行いました。

クリスマスのBGMが流れる中、医師がサンタクロース役となり看護師やスタッフが患者様のもとにキャンドルをもち訪問させていただき、「メ

リークリスマス!」「早く元気になってくださいね」と声を掛け、患者様にクリスマスカードとお花を1人1人にお渡ししました。

入院中の患者様には大変喜んでいただき、手を合わせ涙ぐまれる方、満面の笑みで手を振る方もおり、行っているスタッフも笑顔で、温かく楽しいひと時を過ごすことができました。

このような会は継続していきたいと改めて感じることができたキャンドルサービスでした。



3階西ナーステーション



4階東病棟



5階小児病棟

“泌尿器科”について

泌尿器科部長 還田 稔



日本は今“超”高齢化社会を迎えているのは皆様も御存知のことだと思います。この流れとともに泌尿器科を受診される患者さんの数も増加していると同時に、非常にお元気な高齢の方の受診が増えてきています。ただ未だに泌尿器科にはどんな病気でかかればいいのか？という疑問を持たれる患者さんも少なくないとも感じています。

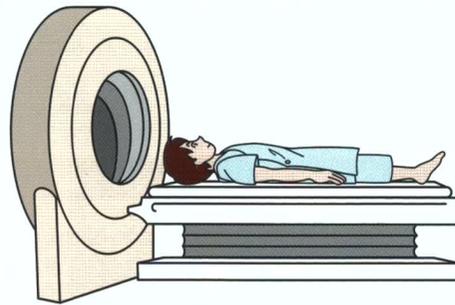
当科で扱う疾患は、膀胱炎を始めとする尿路感染症、尿路結石症、尿失禁、更には近年特に患者さんの数が増えてきている前立腺肥大症・前立腺癌などの前立腺疾患等かなり多岐に渡っています。また最近テレビなどのマスコミで取り上げられている過活動膀胱などいわゆる



“下部尿路症状”で来院される方も以前より大分増えてきました。

当院の特色としては、出来るだけ待ち時間の少ない診療を原則としており、外来での採尿および医

師による顕微鏡での尿検査を基本的に行っています。これにより検査結果待ちによる時間の短縮が可能



となっており、患者さんには大変ご好評を頂いております。また近年増加傾向にある尿路結石の疑いで受診された場合は、まず超音波検査は外来で行うとともに、現在診断方法の主流となりつつあるCT検査を放射線部の協力のもとで、受診当日の出来るだけ早い時期での撮影を施行する方針としています。これにより結石や潜在している他の疾患の診断確定および治療方針の確立が速やかに行われることが可能となっているのも当院の特徴です。

今後は、更に増加していくであろう前立腺癌のスクリーニングとしてのPSA検診を近隣医療機関の先生方にもご協力を頂きながら、前立腺の生検や画像検査などの精密検査を積極的に進めて行く方針です。

とにかく何か尿や排尿に関連して心配なことがあればまずは遠慮せずに泌尿器科の門を叩いていただければ、と考えています。これからも当院の泌尿器科を宜しくお願いいたします。

個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。

総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

② 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

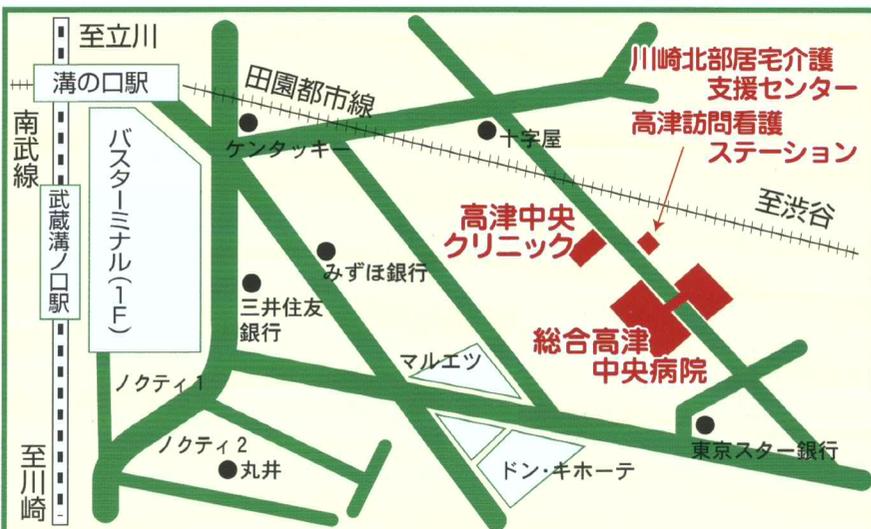
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック (健診)

川崎市高津区溝口1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口1-17-5
TEL (044) 822-6159 (代)

▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口1-17-1
TEL (044) 822-1287 (代)